

小倉逸品屋参加店紹介

京町からの つぶやき ナカノテツ 中野 新司

井筒屋さん前の横断歩道を渡って、京町銀天街までの約100mの通りを「京町こまち通り」と言います。皆さん知っていますか？この通りは十年前に道路工事を行い、その時にこの通りが「京町こまち通り」と名づけられました。4.5m幅の道路の電線地中化は日本で初めてという珍しい道路で、道路に変圧器などが無くすっきりとした景観です。特に街路灯が点いた夜の景観は小倉の名所「京町こまち通り」としてふさわしい顔を見せてくれます。平成十三年度の北九州市街並景観の表彰も受けました。街路灯は足元灯を設置した2層式で、太陽が昇るほんの瞬間の光色を再現し、くつろぎとやすらぎのある空間を演出しています。カラー舗装はバリアフリーペイブという溝の入ったコンクリートブロックを使用し、車椅子が通りやすく、雨の日でも滑らなく安心して歩けます。昼も夜も体の不自由な方にも安心して、安全に通っていただけの通りです。わずか100mの短い通りですが、小倉の街に来たら、ぜひこの「京町こまち通り」を歩いて街並みをご覧ください。

松田 楽器店

住所 小倉北区魚町一・三・一
電話 093・521・1010
営業時間 一〇時〜二〇時



次男ご夫婦の 松田敏秀さんと真理さん

創業は大正十五年という老舗の松田楽器店を担うのは四人の兄妹と次男「敏秀」さんの奥様で逸品屋参加の「松田真理」さん。三人のやんちゃ盛りの子ども達を育てながら、毎日楽器売場の店長として頑張っている看板美人奥様です。取扱いの楽器はピアノ、ドラム、ギター、バイオリン、トランペット、サクセスからハーモニカ、オカリナ、リコーダー（もつとあります）までとても幅広く、アングレスの民族楽器ケーナやサンポーニヤ（なんだこりや〜）などもあります。

→ 創業は大正十五年という老舗の松田楽器店を担うのは四人の兄妹と次男「敏秀」さんの奥様で逸品屋参加の「松田真理」さん。三人のやんちゃ盛りの子ども達を育てながら、毎日楽器売場の店長として頑張っている看板美人奥様です。取扱いの楽器はピアノ、ドラム、ギター、バイオリン、トランペット、サクセスからハーモニカ、オカリナ、リコーダー（もつとあります）までとても幅広く、アングレスの民族楽器ケーナやサンポーニヤ（なんだこりや〜）などもあります。



→ ピアノ、ドラム、ギターを始めたくさんの種類の楽器が所狭しに置いてあります！

取材者：ナカノテツ 中野 新司

小林 文具店

住所 小倉北区京町一・五・七
電話 093・521・0384
営業時間 一〇時〜十九時



→ 小林慶昭さん

おり落ち着いて商品を見ることが出来るお店です。さらに「メルシー券」という独自のサービスがあります。二〇〇円お買い上げ毎に一〇円の金券が貰えます。次のお買い物に使われる方もいますが、なんと無期限なので何年も貯めて高額のお買い物に利用される方も多いようです。お世話になった方への特別な気持ちを小林文具店さんの便箋やハガキで表現されては如何でしょうか？

創業大正十四年、京町銀天街の中でひとときわ目を引くお店「小林文具店」さんです。小倉逸品屋に参加している「小林慶昭」さんは四代目になられます。まだ三十代前半の若さながら小倉逸品屋ではPR部長を務めておられます。また、京町再興のために頑張っているヤングリーダーの一人です。店舗は1階に事務用品・一般文具・便箋・はがき・折り紙・洋紙などを二階には和紙（民芸紙・友禅紙他多数）色紙と様々なアイテムが綺麗に陳列されており癒しの空間を演出して



→ 和紙の便箋やシールなど、和の商品を色々置いてあります。

取材者：きもの鈴乃屋 澤津 稔

米 七

住所 小倉北区魚町三・一・七
電話 093・531・5081
営業時間 一〇時〜十八時三〇分



呉服屋さんらしい感じの良い「米原修太郎」さんです。

数も豊富です。着物のことがわからなくても、充分楽しく、また興味深く見せていただきました。皆様、ゆつくりなかまですべてご覧になって下さい。「和」のなかに新しい発見がありますよ！

魚町銀天街の「米七」さんを、お訪ねしました。大正五年より創業九十五年、私の物心着いた時から魚町にある呉服屋さんです。ひろい店内に沢山の商品が美しく並んでいます。呉服はもちろんのこと（髪飾りから履き物まで全部）・久留米かすり（バッグや小物類などもありま）・浴衣・作業衣・子どもの七五三の衣裳・着物のハギレ・和手拭い・婦人服（どちらかと言えば年配の方向きではあります）が、種類・



←久留米かすりの数々です！

取材者：カンバヤシタオル 上林 洋子

酒房 武蔵

住所 小倉北区魚町一・二・二〇
電話 093・531・0634
営業日 十六時三〇分〜二十二時三〇分
オーダーストップ二十一時四十五分



本郷 和世さん

昭和28年創業の「酒房 武蔵」さんをご紹介いたします。とは言っても、皆さんすでにご存じの通りお店は、魚町銀天街にあり会社員・OLさんから学生さん達まで幅広い層に大人気のお店です。銀天街側の入り口は、昔からほとんど変わってなく久しぶりに小倉に帰ってきた人も懐かしさ一杯で、気楽に立ち寄りやすいですね。

武蔵と言えば、値段の安さと串の持ち手が左側にくる串カツや、今年の一品候補の

一人前の寄せ鍋ですが、「ご主人の「本郷尚義」さんに『あえてそれ以外のお薦めは？』お聞きしたところ、やはり『お刺身』、新鮮な魚を安く提供すると言っ思いをおもちです。また、奥様の「和世」さんのお話ではガーデニングが趣味で、最近始めた家庭菜園の野菜が思いのほかたくさん出来たそうです。ご家族は和世さんの手料理なら何でもOKだけども店の『手羽先のから揚げ』が一番人気だそうですよ。

取材者：しまぞえ米穀店 島添 勉

小倉逸品屋参加店

一丁目の元気、お好み焼き いしん、糸り福、カクシン、カンバヤシタオル、きもの鈴乃屋、活魚居酒屋 味楽、小林時計店、化粧屋いざわ、工房 自由空間、創伸接骨院、酒房 武蔵、漆器JNスドウ、島添米穀店、つじり茶屋、陶器の戸田、セブン、とり肉のワールド、ナカノテツ、はまだ洋装店、なぎさ本舗京都屋、優美和装学院、Pure la boutique 早水、米七、松田楽器店、ワコールショップNew しのはら、YY' SELECTION、小倉かまぼこ、小林文具店、北九州市立大学魚町サテライト